

トピック(テーマ)	『曾我物語』『大塔物語』と善光寺		
ねらい	善光寺は庶民の寺であり、誰でも平等に救ってくれると全国各地に説いて回ったのは妻戸衆だった。彼らは悲運の人が善光寺へ詣で、極楽往生を遂げた事実譚を語った。その代表が『平家物語』の千手・熊谷直実であり、『かるかや』の石堂丸であり、『曾我物語』の虎御前、『大塔物語』の遊女玉菊、花寿であった。『曾我物語』『大塔物語』と善光寺の関係について調べる。		
キーワード	曾我五郎時致 曾我十郎祐成 工藤祐経 河津三郎祐泰 満江御前 源頼朝 巻き狩り 遊女手越 虎御前 比丘尼教団 巫女(ごぜ) 虎御前塚 虎塚 曾我塚 雨乞い 虎化粧の井戸 小笠原長秀 坂西長国 横田城 大塔の砦 遊女 玉菊 花寿 常葉八郎 妻戸衆		
概要を知るためのツール	1	書名	しなの文学夜話【下】
		著者名	滝沢貞夫／著
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1984
		内容紹介	『曾我物語』の虎御前、十郎の恋人遊女手越の少将、母親満江御前と『大塔物語』に登場する坂西長国を慕う遊女玉菊・花寿、常葉八郎の母親とは共通点が多く、曾我兄弟、坂西長国等の死後、共に善光寺に詣で菩提を弔う。『曾我物語』『大塔物語』の成立について解説を行っている。
資料リスト	1	書名	曾我物語の史実と虚構 (歴史文化ライブラリー)
		著者名	坂井孝一／著
		出版社	吉川弘文館
		出版年	2000.12
		内容紹介	苦勞して宿願を遂げ若くして散った曾我兄弟の話は、人々の同情を集め、中世を通して語り継がれ歌舞伎にも取り入れられた。日本人の魂を揺さぶってきたこの敵討ちの歴史的真相と、物語を生み出した背景に迫る。
	2	書名	新曾我兄弟物語
		著者名	浜田進／著
		出版社	新人物往来社
		出版年	1992
		内容紹介	
	3	書名	曾我物語総索引
		著者名	大野普／編
		出版社	至文堂
		出版年	1979.9
		内容紹介	
	4	書名	川中島合戦は二つあった:父が子に語る信濃の歴史
		著者名	笹本正治／著
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1998.1
		内容紹介	大塔物語と川中島合戦という信濃の国を舞台に相次いだ決戦の歴史を、今までと違った新しい視点と会話形式で綴る。
5	書名	大塔物語	
	著者名	塩沢仁治／編	

	出版社	塩沢仁治	
	出版年	1995.12	
	内容紹介	新編信濃史料叢書第二巻に収録の「大塔物語」を、分かりやすく現代使われている言葉に書き直した。大塔合戦がなぜ起きたのか、遠因や時代背景を補足にて説明。物語に登場する武士のリストや、戦跡の現在地も解説する。	
	6 書名	新編信濃史料叢書【第2巻】	
	著者名	信濃史料刊行会／編	
	出版社	信濃史料刊行会	
	出版年	1972	
	内容紹介	大塔物語. 信州大塔軍記. 神領等帳. 諏訪上宮工事在家諸役註記. 御造宮日記写. 保科御事歴. 松代通記が収録されている。	
	雑誌	1 論題名	虎御前について
	著者名	徳永法静	
	雑誌名	長野	
	出版年	1995.3	
	巻号頁数	第180号	
	2 論題名	貴重なる一史料の発見—大塔物語補遺—	
	著者名	堀内千万蔵	
	雑誌名	信濃	
	出版年		
	巻号頁数	第1次第4巻第5号	
インターネット 情報	1	サイト名	信州地域史料アーカイブ
		URL	https://adeac.jp/shinshu-chiiki/
		概要	パスファインダー(調べ方案内)約300点が掲載されている。
	2	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	長野県内図書館横断検索
	3	サイト名	『信濃』論文検索
		URL	https://www.shinano-shigakukai.jp/journal/report_list.aspx
		概要	信濃史学会の論文検索
新聞	1	記事	「曾我物語」にまつわる下氷鉦の石塔、地域の宝「虎御前」紹介
		発行機関	信濃毎日新聞社
		年月日	2020.9.16 朝刊
	2	記事	しなの歴史発見—守護を破った大塔合戦 信濃武士の熱い意気
		発行機関	信濃毎日新聞社
		年月日	2018.10.3 朝刊